

平成 26 年 (2014 年) 5 月 4 日 <No-4>

長野県松本家畜保健衛生所
〒390-0851 松本市島内西川原 6931
TEL:0263-47-3223 FAX:0263-47-0101
E-mail:matsukachiku@pref.nagano.lg.jp
中信家畜畜産物衛生指導協会
TEL:0263-47-6789

かほだより

安曇野市で発生した PED の疑い事例について 現状と防疫対策強化のお願い！！

今月 2 日に安曇野市で豚流行性下痢 (PED) の疑い事例が確認されました。

畜主は、2 日の昼頃に哺育豚の下痢・嘔吐などの症状を確認。分娩豚舎内で異常豚が拡大していることから、午後 1 時 30 分に家保に通報があり、ただちに異常豚の解剖及び遺伝子検査を開始するとともに立入検査と当該農場の消毒を実施しました。

同日深夜に PCR 検査において 4 検体中 4 検体で陽性反応が確認され、PED の疑い事例となり、現在確定診断を実施中です (5 月 6 日判明予定)。

1. 今までの主な防疫対応

- ・関係者への情報提供と異常豚の有無の確認。
- ・養豚場および畜産関係施設の消毒強化。
- ・当該農場内への侵入車両の確認、県外からの導入状況等の疫学調査。
- ・当該農場における敷地内全域への消石灰の散布、豚舎内の消毒 (逆性石鹼の散布)、分娩舎内では 1 日 3 回の逆性石鹼のミスト散布 ※現在継続中
- ・消毒ポイントの設置 (安曇野市内 1 か所) ※現在継続中

2. 現状について (5 月 4 日 15 時現在)

当該農場の状況

- ・分娩舎内の全ての哺乳豚 (2 棟計 640 頭) で下痢、嘔吐。累計 26 頭死亡。
※当初は 2 棟ある内の 1 棟でのみ異常が見られたが、現在は 2 棟全体に蔓延。
- ・繁殖豚、育成豚、肥育豚には臨床的異常は認められていませんが、肥育豚の検査において PED ウイルス遺伝子が確認された事例もあります。

3. 農場で行う PED の対策について

何よりもまずウイルスを農場内に入れないこと！

- ①農場へのウイルス侵入防止
 - ・農場の出入り口の消毒の徹底
 - ・侵入車両の消毒の徹底。特に家畜運搬の際には注意。(車内マット等まで念入りをお願いします)
 - ・踏み込み消毒槽の使用や手洗いの徹底
- ②分娩舎へのウイルス侵入防止 (哺乳豚での被害が甚大なため分娩舎へのウイルス侵入は絶対阻止)
 - ・分娩舎で使用する道具や長靴、衣類等は全て専用のものを使用
 - ・分娩舎に立ち入る職員の限定
 - ・分娩舎へ出入りする際の消毒の徹底

異常豚を発見したら、直ちに松本家保 (0263-47-3223) までご連絡ください。

問い合わせ先：防疫課 宮澤、川島 (担当)



しあわせ信州